

6 業務実績について

(1) 給水業務の状況

区 分		22年度 (A)	21年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$	21年度 全国平均
水道事業	給水戸数 (戸)	19,354	19,257	97	0.5	—
	給水区域内人口 A (人)	46,983	47,303	-320	-0.7	44,442
	給水人口 B (人)	44,494	44,771	-277	-0.6	38,573
	給水区域内普及率 B/A (%)	94.7	94.6	0.1	—	86.8
	導送配水路延長 (m)	309,332.5	304,643.7	4,688.8	1.5	326,948.7
鶴形簡易水道事業	給水戸数 (戸)	203	209	-6	-2.9	—
	給水区域内人口 A (人)	649	655	-6	-0.9	—
	給水人口 B (人)	629	646	-17	-2.6	—
	給水区域内普及率 B/A (%)	96.9	98.6	-1.7	—	—
	導送配水路延長 (m)	4,462.6	4,462.6	0.0	0.0	—

(注) 21年度全国平均は、公営企業年鑑の給水人口3万人以上5万人未満の数値(以下同じ)

水道事業の給水人口は44,494人で、前年度に比較して277人(0.6%)の減、給水区域内普及率は94.7%で、前年度に比較して0.1ポイント増加している。

鶴形簡易水道事業の給水人口は629人で、前年度に比較して17人(2.6%)の減、給水区域内普及率は96.9%で、前年度に比較して1.7ポイント減少している。

(2) 有収率の状況

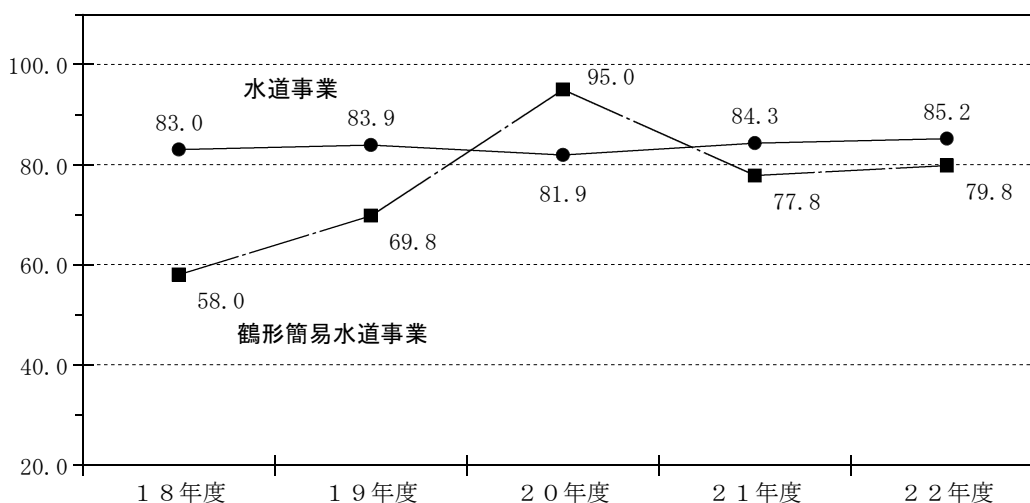
区 分		22年度 (A)	21年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$	21年度 全国平均
水道事業	年間総配水量 A (m ³)	5,153,986	5,138,333	15,653	0.3	4,958,750
	年間有収水量 B (m ³)	4,393,652	4,332,541	61,111	1.4	4,241,390
	有収率 B/A (%)	85.2	84.3	0.9	—	85.5
水鶴形簡易水道事業	年間総配水量 A (m ³)	58,683	59,246	-563	-1.0	—
	年間有収水量 B (m ³)	46,812	46,064	748	1.6	—
	有収率 B/A (%)	79.8	77.8	2.0	—	—

水道事業では、前年度に比較して、年間総配水量は0.3%の増、年間有収水量は1.4%の増となり、この結果、有収率は85.2%と前年度に比較し0.9ポイント向上している。

鶴形簡易水道事業では、前年度に比較して、年間総配水量は1.0%の減、年間有収水量は1.6%の増となり、この結果、有収率は79.8%と前年度に比較して2.0ポイント向上している。これは、前年度に発生した漏水箇所を修繕したことによるものである。

(単位：%)

有収率の推移



(3) 稼働状況

区	分	22年度 (A)	21年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$	21年度 全国平均
水道事業	給水能力 A (m ³)	25,600	25,600	0	0.0	23,089
	一日最大配水量 B (m ³)	16,996	17,025	-29	-0.2	16,281
	一日平均配水量 C (m ³)	14,121	14,078	43	0.3	13,586
	施設利用率 C/A (%)	55.2	55.0	0.2	-	58.8
	最大稼働率 B/A (%)	66.4	66.5	-0.1	-	70.5
鶴形簡易水道事業	給水能力 A (m ³)	376	376	0	0.0	-
	一日最大配水量 B (m ³)	265	251	14	5.6	-
	一日平均配水量 C (m ³)	161	162	-1	-0.6	-
	施設利用率 C/A (%)	42.8	43.1	-0.3	-	-
	最大稼働率 B/A (%)	70.5	66.8	3.7	-	-

水道事業の一日最大配水量は16,996m³で、前年度に比較して29m³の減、一日平均配水量は14,121m³で、前年度に比較して43m³の増となっている。これにより、施設利用率は55.2%、最大稼働率は66.4%となった。

鶴形簡易水道事業の一日最大配水量は265m³で、前年度に比較して14m³の増、一日平均配水量は161m³で、前年度に比較して1m³の減になっている。これにより施設利用率は42.8%、最大稼働率は70.5%となった。